



**2026年3月期 通期**

---

**決算説明資料**

(ハイライト情報)

**2026年4月28日**

**蝶理株式会社**

## POINT

## 中期経営計画「Chori Innovation Plan 2025（CIP2025）」最終年度

- ・売上高は計画比未達も、親会社株主に帰属する当期純利益・ROE等は計画を達成。
- ・高付加価値事業の推進により収益性が向上し、売上総利益率が上昇。
- ・SAPの安定稼働を確立し、データドリブン経営に向けた整備が進行。

### 業績概要

- 前期比減収減益。  
税金費用の減少により、親会社株主に帰属する当期純利益は増益。

### 資本効率

- ROE<sup>※1</sup>            12.4% CIP2025計画達成。
- ROIC<sup>※2</sup>           11.1% CIP2025計画達成。

※1 親会社株主に帰属する当期純利益ベース

※2 ROIC = 税引後営業利益 ÷ 投下資本（自己資本 + 有利子負債）期中平均

### 株主還元

- 期末配当金は配当予想から増配。増配継続。  
期末配当75円（3円増配） 年間配当147円（前期実績比5円の増配）  
連結配当性向：30.2% 株主資本配当率（DOE）：4.1%

### トピックス

- 新中期経営計画「Chori Innovation Plan 2028（CIP2028）」を発表。

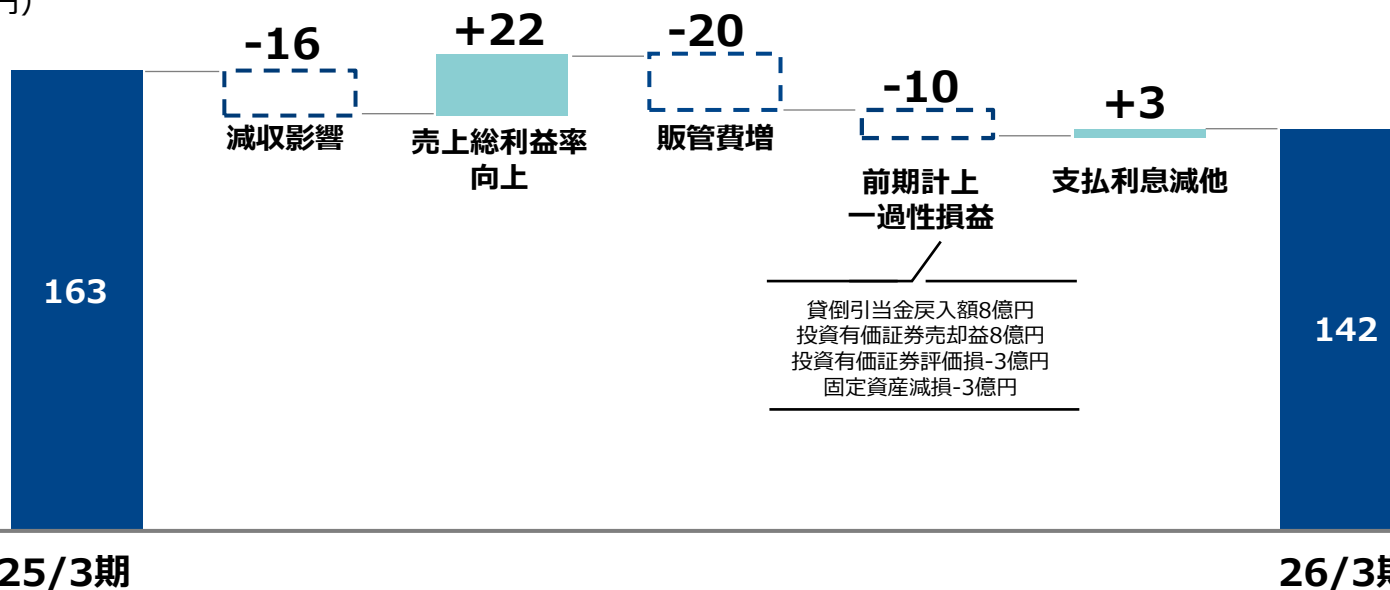
## POINT

- 日本経済は、雇用・所得環境は安定し、緩やかな回復基調で推移。  
世界経済は、中国の内需の伸び悩みや中東情勢の悪化等、先行きは不透明な状況。
- 全般的に販売が低調に推移し、減収。売上総利益は収益性の改善で増益も、人件費やシステム関連費用等の増加に伴う販管費の増加を吸収できず、営業利益は減益。連結子会社の解散及び債権放棄に伴い法人税等が減少し、親会社株主に帰属する当期純利益は増益。

	(単位：億円)	25/3期	26/3期	増減額	増減率
売上高		3,115	2,993	-123	-3.9%
売上総利益		405	411	+6	+1.5%
販売費及び一般管理費		260	281	+20	+7.9%
営業利益		145	131	-14	-9.9%
経常利益		162	142	-20	-12.4%
税金等調整前当期純利益		163	142	-21	-13.0%
親会社株主に帰属する当期純利益		117	120	+4	+3.0%

## 税金等調整前当期純利益の主な増減要因

(単位：億円)



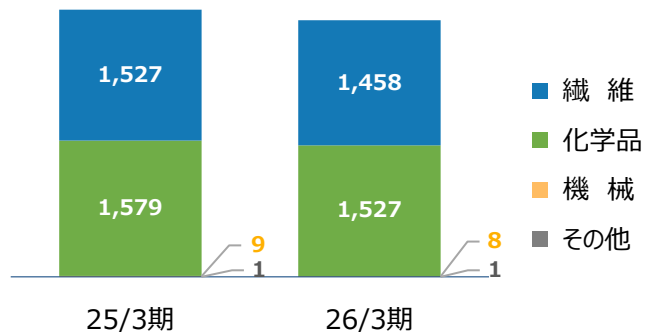
## 四半期 業績推移

	25/3期					26/3期				
	1Q	2Q	3Q	4Q	年間累計	1Q	2Q	3Q	4Q	年間累計
売上高	770	775	758	813	3,115	716	734	766	777	2,993
税金等調整前当期純利益又は損失	56	37	34	36	163	32	36	39	34	142
繊維	26	18	17	16	77	15	18	19	19	71
化学品	28	18	22	22	89	20	19	22	18	80
機械	1	2	1	2	6	1	1	1	1	3
その他*	1	-0	-6	-4	-9	-4	-2	-2	-4	-12
親会社株主に帰属する当期純利益	42	29	21	25	117	25	26	25	44	120

※「その他」には調整額を含んでおります。

## 売上高

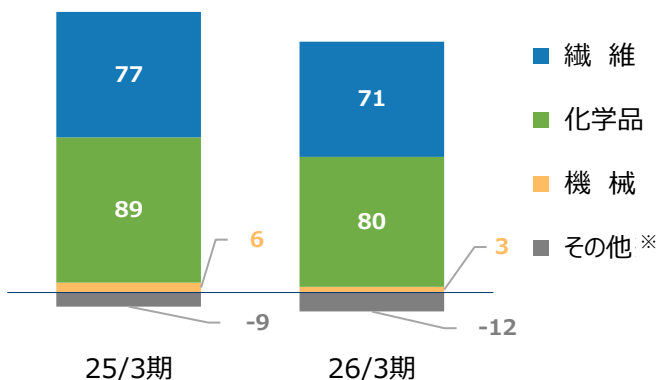
(単位：億円)



	25/3期	26/3期	増減額
繊維	1,527	1,458	-70
化学品	1,579	1,527	-52
機械	9	8	-1
その他	1	1	-0
合計	3,115	2,993	-123

## 税金等調整前当期純利益又は損失

(単位：億円)



	25/3期	26/3期	増減額
繊維	77	71	-6
化学品	89	80	-9
機械	6	3	-3
その他 <sup>※</sup>	-9	-12	-3
合計	163	142	-21

※「その他」には調整額を含んでおります。

## 繊維 減収減益

**堅調** ワークスタイル**低調** 資材  
中東向けテキスタイル  
アパレル

## 化学品 減収減益

**堅調** 無機ファイン、ファインケミカル**低調** パフォーマンスケミカル**減益** 貸倒引当金戻入額の反動

## 機械 減収減益

**低調** 欧州向け自動車販売

## POINT

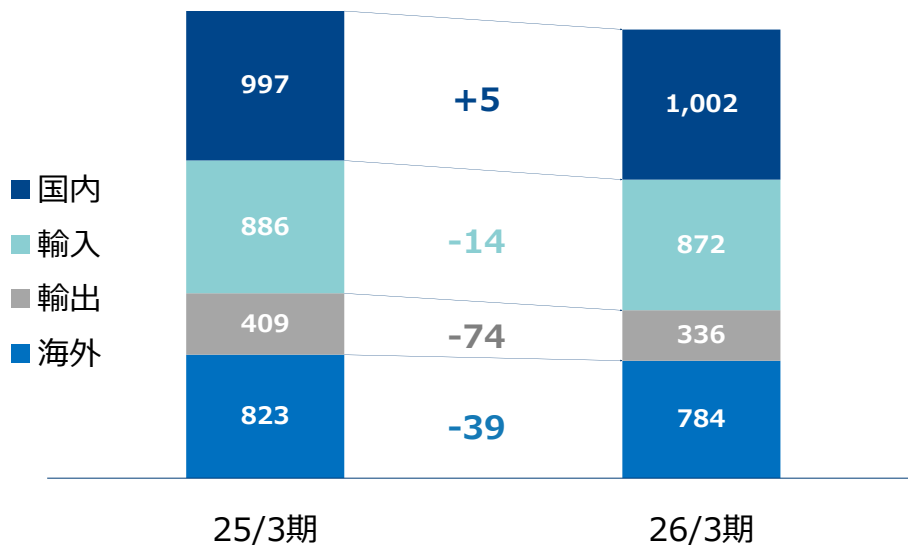
- 海外向け（輸出、海外）は、化学品事業における中国の廉価品の流入による市況の低迷等により減少。
- 貿易比率：66.5%（前期比 -1.5pt）

(単位：億円)

売上高	3,115	売上高	2,993
貿易取引	2,118	貿易取引	1,991
(貿易比率)	(68.0%)	(貿易比率)	(66.5%)

増減

売上高	-123
貿易取引	-127
(貿易比率)	(-1.5pt)



国内売上高 日本国内仕入の日本国内への売上高

## 貿易取引

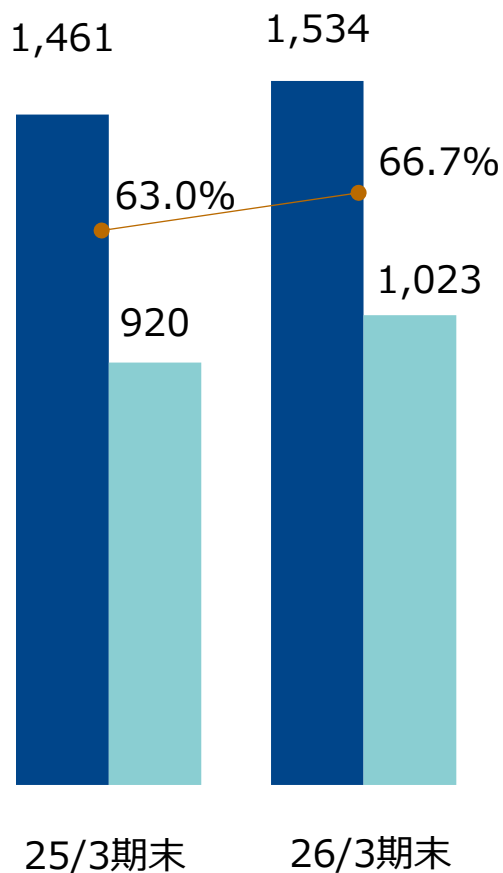
輸入売上高 海外から日本国内への売上高

輸出売上高 日本国内から海外への売上高

海外売上高 海外取引の売上高

(単位：億円)

■ 総資産 ■ 自己資本 ● 自己資本比率



## 財務健全性

	25/3期末	26/3期末	増減
総資産	1,461	1,534	+73
自己資本	920	1,023	+103
自己資本比率	63.0%	66.7%	+3.7pt

## 収益性・資本効率

	25/3期末	26/3期末	増減
ROA <sup>※1</sup>	8.1%	8.0%	-0.1pt
ROE <sup>※1</sup>	13.4%	12.4%	-1.0pt
ROIC <sup>※2</sup>	11.1%	11.1%	+0.0pt
(参考) ROA (経常利益ベース)	11.2%	9.5%	-1.7pt

※1 親会社株主に帰属する当期純利益ベース

※2 ROIC = 税引後営業利益 ÷ 投下資本 (自己資本 + 有利子負債) 期中平均

## キャッシュ・フローの状況

## POINT

- 営業活動：税金等調整前当期純利益（+142億円）、法人税等の支払（-47億円）等により+115億円
- 投資活動：有形固定資産及び無形固定資産の取得（-10億円）等により-18億円
- 財務活動：配当金の支払い（-38億円）等により-50億円

（+：キャッシュイン、-：キャッシュアウト）

（単位：億円）

	25/3期	26/3期	増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー	71	115	+44
投資活動によるキャッシュ・フロー	-10	-18	-8
財務活動によるキャッシュ・フロー	-48	-50	-2
換算差額	8	3	-5
キャッシュ・フロー合計	21	50	+29
現金及び現金同等物の期末残高	232	282	+50

## POINT

- 中期経営計画「Chori Innovation Plan 2028（CIP2028）」をスタート。基本方針「専門性×グローバル×事業投資」を推進し、選ばれ続ける商社を目指す。
- 2027年3月期は前期比増収増益を見込む。前期は税金費用の減少があったため、親会社株主に帰属する当期純利益は減益。

	(単位：億円)	26/3実績	27/3予想	増減額	増減率	29/3計画
売上高		2,993	3,200	+207	+6.9%	3,500
繊維		1,458	1,550	+92	+6.3%	1,650
化学品		1,527	1,645	+118	+7.8%	1,845
その他		9	5	-4	-	5
営業利益又は損失		131	145	+14	+11.1%	175
繊維		72	75	+3	+4.0%	90
化学品		75	80	+5	+7.0%	100
その他 <sup>※</sup>		-16	-10	+6	-	-15
親会社株主に帰属する当期純利益		120	105	-15	-12.6%	-

※「その他」には調整額を含んでおります。

## 配当方針

2027年3月期より、連結配当性向40%以上※かつ純資産配当率（DOE）3.5%以上に変更。  
 ※連結配当性向30%以上より引き上げ

2026年3月期  
期末配当

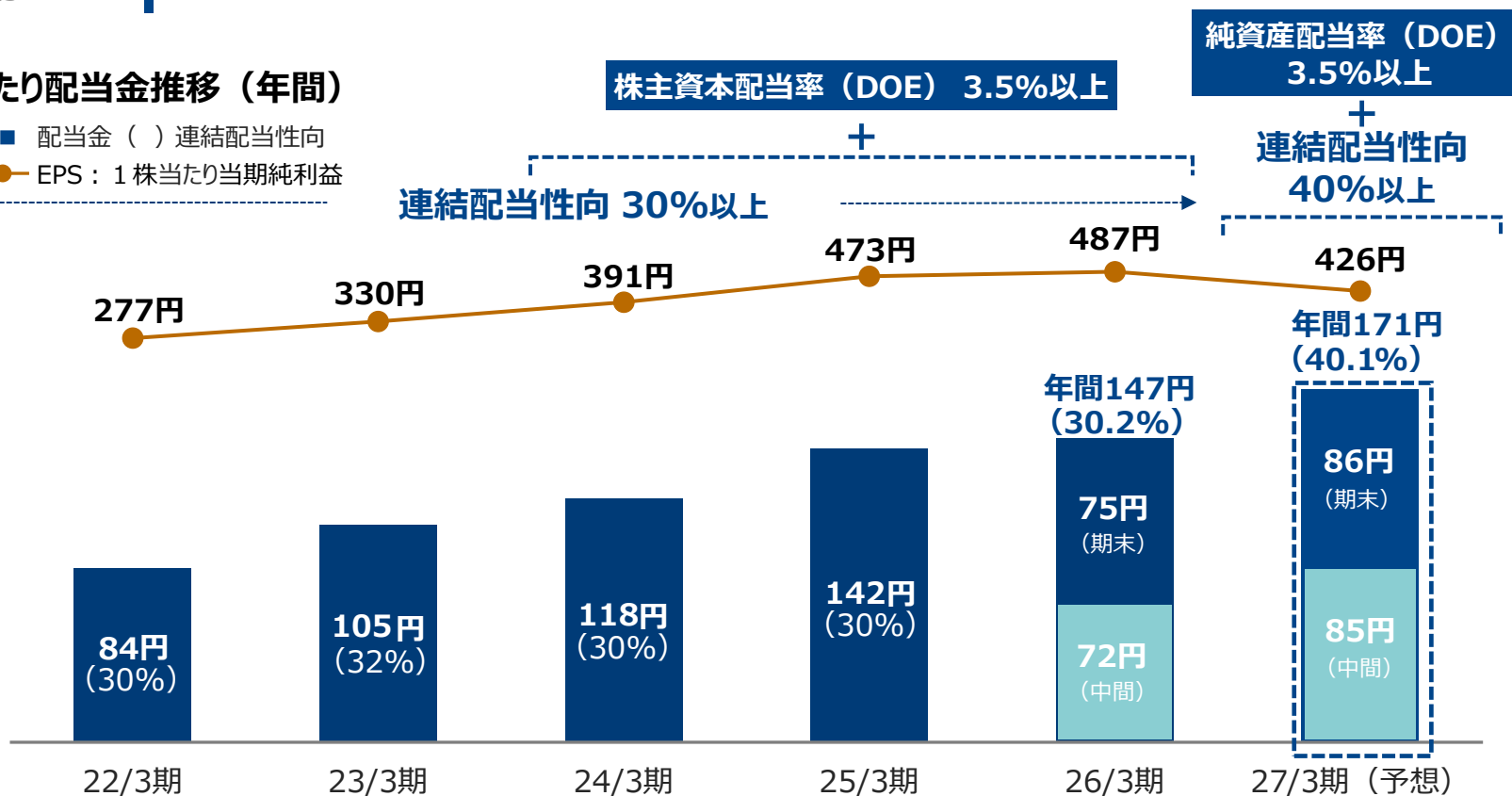
2026年3月期通期連結業績を踏まえ、期末配当金は従来予想72円から3円増配の75円。  
 中間配当金72円と合わせ、年間配当金は147円（前期実績比5円の増配）。

2027年3月期  
配当予想

通期業績予想及び上記配当方針に基づき、年間配当予想は24円増配の171円  
 （中間配当85円、期末配当86円）。

## 1株当たり配当金推移（年間）

■ 配当金（ ）連結配当性向  
 ● EPS：1株当たり当期純利益





**あなたの夢に挑戦します。**

**蝶理株式会社**

本資料で記述されている業績予想並びに将来予測は、  
本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものです。  
本資料において当社の将来の内容・業績を保証するものではありません。